



全国機材商経営同友会

〒101-0047 東京都千代田区内神田3丁目5番5号大同ビル6階 電話03(5295)0135 FAX03(5295)0130 http://www.kaname-g.jp/ 発行人 船木春男 編集人 坂本吉敬

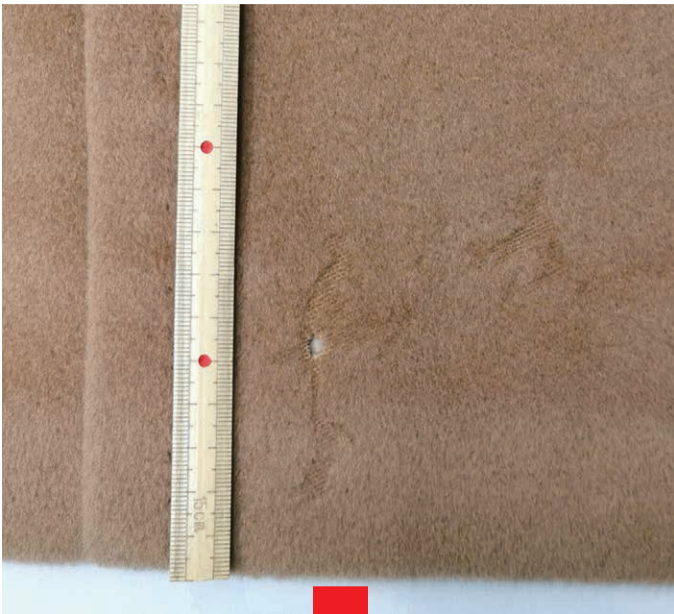
# 多くのクリーニング店も利用 「ここなら何とかしてもらえる」

## 愛知県 一宮市 紬かけつぎ店

穴が空いてしまったり、破れてしまった衣類を、高い技術で修復する「かけつぎ(かけはぎ)」。クリーニング店は、「また着たい」という衣類が集まる場所だけに、長く付き合っている専門店を持つ業者もいるだろうが、かけつぎはクリーニング業界以上に「職人の高齢化」「後継者不在」が問題視されている。そんな業界で、2019年の創業から4年目に入ったばかり、というのが愛知県一宮市の「紬(つむぎ) かけつぎ店」。

■若い男性2人で創業 立ち上げたのは男性2人で、当時の2人の年齢は29歳と39歳と非常に若く、それでいて2人も、「もともと美家など身内がかけつぎ店をやっていた」というわけではない。

コートの中の布の虫食い修理。ほぼ分からないように直っている。かけつぎの場合、共布がなくても対応可能



## 「LINEで見積り」もOK!

専門店の長年にわたる修行を経て、独立開業に至った。今ではその男性2人に女性2人が加わって、計4人で運営している。

かけつぎ店は、その存在自体、一般的な認知度は低く、顧客は洋服修理業者やデパートのお直し部門などが大半で、クリーニング店からの依頼もそう多くはないようだが、「紬かけつぎ店」の場合は、創業当時からクリーニング業界と積極的にコンタクトをとってきたこともあり、「売りに上げる約3割はクリーニング業界で、これはかけつぎの業界から見れば、かなりのウエイトになると思います」と営業と職人を兼ねる岡野晃兵氏。

非常にニッチな業界で、しかも後発ではあるものの、4年目のこの時点で順調に歩んでこられたというが、紬かけつぎ店の強みの一つが、その「挑戦心」。

今までは修復経験のない経験のない衣類に対しての発想力や対応力の向上につながっている。最近では、「紬かけつぎ店なら何とかしてもらえ」と、知り合いに紹介してくれる既存取引先も増えているそうだ。

■近隣は集配も、宅配便で全国から 営業スタイルとしては、地元の一宮市周辺を中心に集配も行っているが、品物は宅配便で全国から送られてくる。

かけつぎは決して安い料金ではないだけに、特に遠方からだと不安だと感じる人もいるだろうが、「若さ」がウリの一つでもある紬かけつぎ店だけに、LINEで写真を送ってもらい、状況を



▲ハイブランドダウンの大きな破れもこの通り。こうした対応ができることを、顧客にもぜひ伝えていきたい



▲創業メンバーである岡野晃兵氏(左から2人目)と長谷川雄一氏(同3人目)に女性2人が加わって4人体制に。ちなみに女性スタッフは同店のInstagramで募集したそうだ

なお、ホームページ(「紬かけつぎ店」で検索)にて料金を含めた豊富な事例が掲載されているが、それは一般価格であり、クリーニング店からの依頼の場合は、「その旨お伝えください」とのことだ。電話で連絡する場合は、0566・23・09008、LINEのIDは@kaketangi



▲今回の記事では「若さ」を強調したが、もちろん高い技術力があるからこそ品物が集まる

は、「ほぼない」そうだ。感動して涙する人もクリーニング業界の媒が、まだまだ一般の方にあって「かけつぎ」は遠い存在です。一般の方に近いクリーニング店を通して、「かけつぎ」というサービスの認知度をもう少し上げていきたいです。クリーニング店と常連さんを支えるツールにもなり得るとも考えています。LINE等を活用することで距離の壁は越えられますので、ぜひ一度、当店のサービスをお試しください」と岡野氏。